

IHI、IHI インフラストラクチャーアジア、 ハノイ工科大学機械工学部、大阪大学接合科学研究所 国際産学連携共同研究調印式典開催

広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業 国際人材育成部門 特任准教授
勝又 美穂子(常勤)

2021年5月24日(月)に、IHI、IHI インフラストラクチャーアジア (IIA)、ハノイ工科大学機械工学部、大阪大学接合科学研究所の4者による国際産学連携共同研究の調印式典がハノイ工科大学の会場と、東京、大阪、ハノイ、ハイフォンを結んだオンラインによるハイブリッド形式にて開催されました。

今回の研究連携では新たな溶接技術に関する研究が2年間の計画で実施されます。また、本研究契約を機にIIAからは、ハノイ工科大学機械工学部溶接工学金属技術学科へインターンシップ奨学金の提供も行われることになりました。

接合科学研究所は、2016年7月よりハノイ工科大学機械工学部溶接学科内のJWRIオフィスに教員を駐在させ、研究・交流活動を推進するとともに、ベトナムにおける溶接・接合技術の強化と研究ニーズに応えるべく、同分野における日本の研究・教育能力の移転と、同分野の研究人材育成に取り組んでいます。また今後の展望として「ベトナム溶接技術研究所」(仮称)の設立も推進しており、産学連携による基盤構築は最優先課題でもあります。こうした活動の一環として、この度は当研究所と兼ねてより強い連携のあるIHI及びIIA、そしてハノイ工科大学溶接学科との連携による国際産学連携共同研究を開始するに至りました。

調印式には、在ベトナム日本国大使館より岡本典子二等書記官のご列席を賜りました。また、IHIから技術開発本部山岡 弘人副本部長、同ハノイ事務所からは能勢 裕司所長、IIAから佐々木 智章社長、ハノイ工科大学から Huynh Dang Chinh 副学長、Truong Hoanh Son 機械工学部副学部長、Phung Lan Huong 国際部長、Bui Van Hanh 溶接学科長、大阪大学から田中学接合科学研究所長、住吉 賢司国際部長、また日本経済新聞社から大西 智也ハノイ支局長ら、計25名にご参加頂きました。

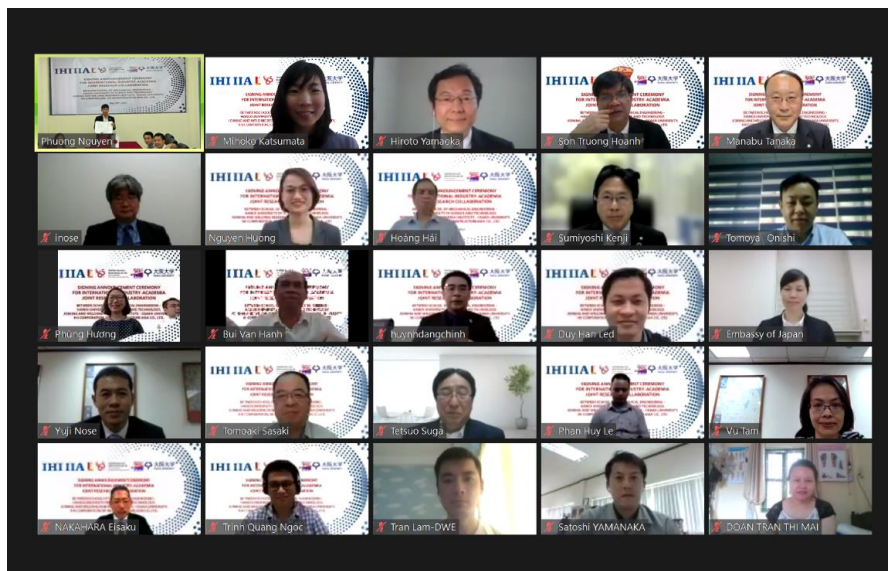
式典では岡本書記官より、同研究連携により「ベトナムの成長に『技術力』という付加価値がプラスされ、持続可能な『新たな成長モデル』の確立が実現することを期待します」と、今後への期待が述べられました。

本活動を通し、ベトナムの溶接・接合に係る研究力と高度研究人材育成への貢献は勿論、当地域で技術・品質の向上に邁進する日系企業への貢献にも大きな期待が寄せられます。当研究所としてもこうした期待に応えるべく、今後ともハノイ工科大学を始めベトナム全土における関係機関との連携強化を加速させて取り組む予定です。

(次ページに写真掲載)



調印済契約書と共に（ハノイ工科大学会議室からオンラインで繋いで）
 中左：Phan Van Hung 元機械工学部長（署名者）、中右：Huynh Dang Chinh 副学長



参加者による全体写真



ハノイ工科大学会場とオンライン参加者の様子